

---

## 活動報告

### 公開観察会・有峰森林文化村語り部講

8月22日～23日に予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

---

## 学会記事

---

### I. 令和元年度庶務報告(敬称略)

会員数および会員異動(2021年1月27日現在)

会員数: 99名

新入会員: 川端一旗 山田貴大

退会者: 水上哲夫

### II. 令和元年度事業報告

#### 1 第579回例会 役員会

日時 令和2年3月14日(土) 14:00～15:00

場所 エコタウン交流センター

議題 次年度の総会・行事について  
講演会の実施内容について  
その他

#### 2 第580回例会 令和2年年度総会

5月16日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため総会と講演会を中止。

『富山の生物』の配布に合わせて、総会資料を会員へ送り、紙上総会とする。

#### 協議題

1. 令和元年度事業報告
2. 平成30年度会計報告
3. 平成31年度会計監査報告
4. 令和2年度事業案
  - (1) 生物総合調査 笹川
  - (2) 公開観察会
  - (3) 研究発表会
5. 事務局の移動 新 魚津水族館
6. 役員の変更  
新庶務幹事長 稲村修  
新庶務幹事 不破光大  
退任理事 根来 尚
7. 富山県生物学会会則の細則の変更

#### 事務局の変更

8. 『富山の生物』のウェブサイトへ公開発表の2年後にHPに公開する  
過去の報文も順次掲載する  
公開を望まない場合は公開しない  
令和2年度は、このことの周知期間とし、意見を聴取する

### 3 第578回例会

#### 令和2年度富山県生物学会研究発表会

日時: 令和2年11月29日(日) 13:00～15:40

場所: 富山市科学博物館 多目的学習室

参加者数 23名

#### 【一般発表】

- ・杉田久志: 南砺市平村、人形山系春木山におけるオオシラビソの分布
- ・鈴木浩二: 富山県内における海岸植物の分布の状況
- ・中田政司: アクションカメラとドローンによる海岸植物の調査事例—ワカサハマギク個体群の約40年後の追跡—
- ・澤田研太・草間啓・亀谷三志・中田達哉: 有峰湖岸線におけるハクバサンショウウオの生息状況

#### 【総合調査】

- ・松村勉: 笹川総合調査の概要
  - ・岩田朋文・布村昇: 笹川の無脊椎動物
  - ・不破光大・齋藤真里・稲村修: 笹川の魚類
  - ・福田保・草間啓・亀谷三志・澤田研太・南部久男: 笹川流域の両生類・爬虫類
  - ・高橋輝男・木村知晴: 朝日町笹川流域の鳥類
  - ・南部久男・白石俊明・福田保・沢田研太・高橋輝男・清水海斗・中田達哉: 笹川流域の哺乳類
  - ・大原隆明: 笹川流域の維管束植物相調査
  - ・小倉恭子・福田有希子・金子靖志・堀田桃花・佐藤卓・松村勉: 富山県笹川流域の森林構造
- #### 役員会

- 1 来年度の総合調査・総会・講演会・研究発表会について
  - ・総合調査の場所・日程

・総会・公開講演会の場所・日程・テーマ

## 2 役員の変更案（令和3年から）

編集幹事長 岩田朋文

新理事・庶務幹事 草間啓

理事退任 橋屋誠

## 3 『富山の生物』の投稿規定について

投稿はEメール添付でも可とする

それに伴う投稿規定を改定する

### 令和2年度 行事予定

## 1 総会と講演会

日時：令和3年5月15日（土）午後

場所：富山県中央植物園 研修室

講演会：

「富山の自然を食らうー野生生物と食文化」

## 2 総合調査

場所：氷見市宇波川流域

合同調査日：6月27日（日）9：00 集合

9月26日（日）9：00 集合

集合場所：小境駐車場（予定）

## 3 有峰公開観察会

日時：8月22日（日）

場所：有峰

## 4 研究発表会

日時：令和3年11月26日（日）

場所：富山市科学博物館

内容：一般発表と総合調査の発表

※詳細は生物学会のHPで確認してください。

## 会計報告

### 平成元年度決算・令和2年度予算案

#### 【収入の部】

項目	令和元年度		令和2年度
	予算額	決算額	予算額
会費	240,000	281,000	267,000
会誌売上代金	2,000	0	2,000
超過ページ代金	0	0	0
利息	0	0	-
剰金	0	3,000	0
前年度繰越金	79,384	79,384	98,891
収入合計	321,384	363,384	367,891

#### 【支出の部】

項目	令和元年度		令和2年度
	予算額	決算額	予算額
雑誌印刷費	230,000	208,780	220,000
会場使用料	4,000	1,190	4,000
雑誌送料	29,000	29,100	30,000
通信費	10,000	17,520	10,000
事業費	6,000	6,000	6,000
事務費	5,000	2,103	5,000
予備費	37,384	-	92,891
次年度繰越金	-	98,891	-
支出合計	321,384	363,384	367,891

### 令和2年度

### 富山県生物学会役員名簿

顧問 長井眞隆 田中 晋 本多省三

布村 昇 増田恭次郎 南部久男

会長 佐藤 卓

副会長 稲村 修 岩坪美兼 太田道人

中田政司 福田 保 松村 勉

理事 岩田朋文 大原隆明 川添憲三

坂井奈緒子 白石俊明 高山茂樹

氷見栄成 不破光大 山崎裕治

吉田めぐみ 和田直也

監事 石須秀和 村井仁志

幹事

庶務幹事：幹事長 稲村 修

不破光大

企画幹事：幹事長 松村 勉

高山茂樹 橋屋 誠

山崎裕治 氷見栄成

編集幹事：幹事長 太田道人

岩田朋文 坂井奈緒子

-----  
事務局

〒937-0857 魚津市三ヶ 1390

魚津水族館 稲村 修

TEL : 0765-24-1100

FAX : 0765-24-4128

郵便振替

口座番号 記号 13280 番号 19244801

なまえ トヤマケンセイブツガッカイ

代表者 稲村 修

富山県生物学会ホームページのアドレス

<http://toyamaseibutu.mizubasyou.com/>  
-----

---

富山県生物学会会則

令和 2 年 6 月 5 日改正

---

(名 称)

第 1 条 この会は、富山県生物学会と称する。

(目 的)

第 2 条 この会は、富山県における生物の研究を狙いとし、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。

(事 業)

第 3 条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 研究発表会
2. 研修会
3. 出版物刊行
4. 表彰
5. 生物調査
6. 出張指導と講師の派遣
7. その他

(会 員)

第 4 条 この会の会員は次の通りとする。

1. 普通会員 この会の趣旨に賛同し、所定の会費を納入した者
2. 学生会員 この会の趣旨に賛同し、所定の会費を納入した者

3. 顧 問 会長経験者

(役 員)

第 5 条 この会に次の役員を置く。

会長 1 名 副会長 若干名 理事 若干名 監事 若干名 幹事 若干名 (庶務幹事長、企画幹事長、編集幹事長各 1 名を含む)

(役員を選出)

第 6 条 会長、副会長、理事および監事は、総会において会員の中より選出し、幹事は会長がこれを委嘱する。

(職務内容)

第 7 条 役員の仕事は、次の通りとする。

会長は、会を代表し、会務を総括する。副会長および理事は、会長を助けて会の運営に当たる。

監事は、会計監査をする。

庶務幹事は、事業の調整、会計業務、その他庶務的事項を行う。庶務幹事長の所在地に事務所を置く。

企画幹事は、年間の事業を企画立案し、種々調整して実施する。

編集幹事は、会誌の発行に当たり、原稿集め・編集・印刷実行する。

(任 期)

第 8 条 役員の仕事は 3 年とし、重任を妨げない。

(会 議)

第 9 条 この会に、次の会議をおき、会長はこれを招集する。

1. 総会 年 1 回以上開き、重要な会務を審議決定する。
2. 役員会 必要によって開き、会長の諮問に応じて会務を審議決定する。

(経 費)

第 10 条 この会の経費は、会費およびその他の収入をもってあてる。

(会計年度)

第 11 条 この会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(細 則)

第12条 この会の運営上に必要な細則は、別に定める。

(会則変更)

第13条 この会の会則の変更は、役員会の議を経て総会の議決によって行う。

## 細 則

1. 普通会员の会費は、年額 3,000 円とする。
2. 学生会員の会費は、年額 1,000 円とする。
3. 顧問は会費を徴収しない。
- 4 会費を2年以上納めない者は、退会したものとする。
- 5 寄付を受けることができる。
- 6 富山県生物学会「学会賞」の表彰を次のように規定する。下記の項目に該当し、学会理事複数の推薦を受けた中から理事会で協議決定する。
  - ①多年生物学会員として学会の運営発展に著しい貢献をした者。
  - ②本学会の発展に貢献を与える貴重な研究を行った者。
- 7 この会の事務局は、魚津市三ヶ魚津水族館に置く。
- 8 この会に支部を置くことができる。

---

### 『富山の生物』投稿規定(案)

令和3年5月15日(総会承認後発効)

---

『富山の生物』(以下、本誌という)は、富山県生物学会(以下、本会という)が発行する会誌であり、原則として年1回発行する。

#### 1. 投稿資格

本会の会員であることとする。共著原稿の場合は、共著者のうち少なくとも1名は本会の会員とする。ただし、本会の会長が認めた場合は、会員外であっても投稿することができる。

#### 2. 原稿の内容

富山県およびその周辺地域の生物を扱った未発表の論文、概説、短報、観察メモ等とする。また、新刊紹介、旅行記、追悼文等も投稿すること

ができる。

#### 3. 原稿の採否

原稿の採否は、会長が決定する。内容や体裁について編集幹事会から修正を求める場合がある。

#### 4. 原稿の投稿料

1編につき刷り上がり10ページ以内は無料とする。10ページを超える場合は、超過印刷費<sup>注1</sup>を著者が負担する。ただし、本会の活動として実施した総合調査報告や、依頼原稿はこの限りではない。また、本誌は通常モノクロ印刷であるが、著者の実費負担で指定箇所をカラー印刷することができる。

#### 5. 原稿の体裁

- (1) 本文は和文とし、和文または英文の要約をつけることが望ましい。また、タイトル、著者名、連絡先(所属または自宅住所)の英訳をつける。
- (2) 原稿はワードプロセッサで作成する。ワードプロセッサを使用できない場合は編集幹事会に相談すること。
- (3) 本誌はB5判であり、本文は刷り上がり1ページが1行22字で41行2段組とする<sup>注2</sup>。原稿はこの書式に合わせて作成する。なお、本文フォントは明朝体、英数字はTimes New Romanを使用する(図表のタイトルはゴシック体)。
- (4) 本文中の句読点は「、」「。」を用いる。ただし図表や引用文献、データを羅列した目録中などは、使用方法を統一したうえで適宜「,」「.」を用いても良い。
- (5) 本文中での文献の引用は、原則として次の形式で行う。  
単著の場合:岩田(2019, 2020)、岩田(2018a, b)、(布村 2020; 山田 2018a, b)  
2名の場合:岩田・布村(2020)、Iwata & Nunomura(2020)、(岩田・布村 2020; Iwata & Yamada 2019)  
3名以上の場合:岩田ら(2020)、Iwata *et al.*

(2020)、(岩田ら 2020; Nunomura *et al.* 2020)

- (6) 引用文献は原稿の末尾に著者のアルファベット順、著者ごとの年代順に記す。なお、具体的な表記方法は本誌投稿用テンプレート<sup>注2</sup>も参照すること。

雑誌の場合：著者名、出版年、論文表題、雑誌名、巻（号）：ページ。

書籍（全体）の場合：著者名、出版年、書籍表題、総ページ数、発行所、発行都市。

書籍（分担執筆）の場合：分担執筆部分の著者名、出版年、分担執筆部分の表題、書籍の編著者名（編）、書籍の表題、分担執筆部分のページ、発行所、発行都市。

ウェブサイトの場合：ウェブサイト作成者名、ウェブサイト名、アドレス URL（アクセス年月日）。

- (7) 表、図（写真を含む）は、刷り上がりの大きさに留意して作成し、電子ファイルデータを別に添付すること。写真の解像度は、モノクロ・カラーともに350dpi以上が望ましい。割付は編集幹事会が決定するが、著者は投稿時に割付見本を添付することができる。

## 6. 原稿の投稿

電子メールで送付するか、CD-R等の記録媒体に保存して郵送する。郵送されたものは返却しない。送付するデータは、原稿本文および図表単体の電子データ（エクセルやJPEGファイル等）とする。投稿の締切は毎年1月10日とする。

## 7. 校正

原則として著者校正は1回（初校）のみとする。大幅な加筆修正は認めない。

## 8. 別刷り

著者は、掲載された論文等の電子媒体の別刷り(PDF)を無料で受け取ることができる。また、紙媒体の別刷りを、送料を含む実費負担で注文することもできる(30部以上、10部単位)。著者校正を編集幹事会に返却する時、所定様式の注

文書<sup>注3</sup>を添付して申し込むこと。

## 9. 著作権

本誌に掲載された論文等の著作権は著者に帰属する。ただし、本会は、発行後2年を経過した会誌を本会が運営するウェブサイトで公開することとし、著者は投稿をもってこれに同意したものとす。論文等の公開に同意しない著者は、所定様式の会長宛てに転載不同意書<sup>注4</sup>を著者校正返却時に提出する（送付先は編集幹事会）。

## 10. 規定の改定

規定の改定は、役員会の承認を経て、会長が行う。

投稿および問い合わせ先

富山県生物学会 編集幹事会

〒939-8084 富山市西中野町1-8-31

富山市科学博物館内

電話：076-491-2125 FAX：076-421-5950

E-mail: iwata@tsm.toyama.toyama.jp

注1：1ページあたり1,000円程度の見込み。

注2：本会ウェブサイトにて公開中。

<https://toyamaseibutu.mizubasyou.com/genko-boshu.html>

注3：本会ウェブサイトにて公開中。

<https://toyamaseibutu.mizubasyou.com/betsuzuri.docx>

注4：本会ウェブサイトにて公開中。

<https://toyamaseibutu.mizubasyou.com/tensai-fudoui.docx>